

ルーバー窓 高所用オペレーター 施工要領書

このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てや取り付けには、この要領書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。

組み立て・取り付け上の注意事項

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

- ①高所用オペレーター以外への転用および改造は行なわないでください。
- ②指定の部品以外は使用しないでください。
- ③ねじ止め箇所は指定してあるねじをすべて確実に止めてください。
- ④組み立て・取り付け完了後、正しく作業が行なわれたこと、開閉作動が正常に行なうことができることおよび使用上の不具合がないか確認してください。
- ⑤引渡し前に清掃を行ない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

商品構成

- 本体
- 選択部品(別梱包)
 - ・ナイロンロープ
 - ・ボールチェーン

梱包内容

- 開梱時に種類と数量を確認してください(部品袋の内容にもご注意ください)。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合には、販売店または三協立山株式会社 三協アルミ社までご連絡ください。

本体梱包

種	類	数量
本体	高所用オペレーター本体	1セット
部品	施工要領書	1部

① ロープまたはチェーンの取り付け

- ロープまたはチェーンを回転板にセットします。
(注意：チェーンを取り付ける際、ルーバー開閉中にコネクター(つなぎ目)部が回転板に掛からないよう取り付けてください。全開、全閉の中間位置で、一番下に取り付けてください。)
- カバーを図のように取り付けてください。

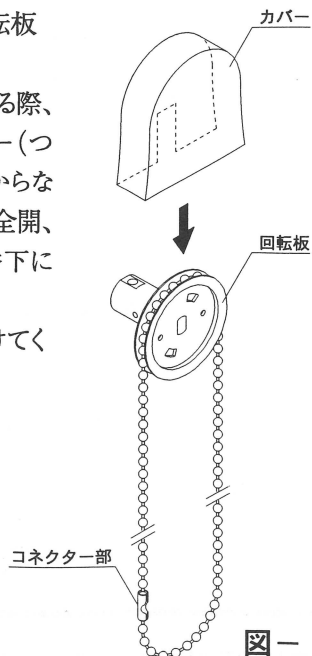


図-1

② 滑車とハンドルの取り付け

- 操作ハンドルレバーの止めねじをゆるめてレバーを取ってください。
- 操作ハンドル本体に①で組み立てた滑車を取り付け、止めねじでしっかり止めてください。

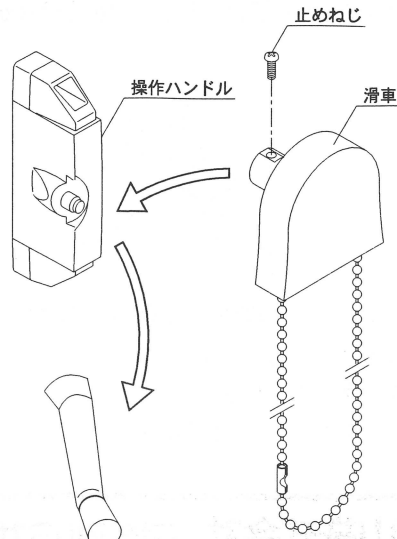
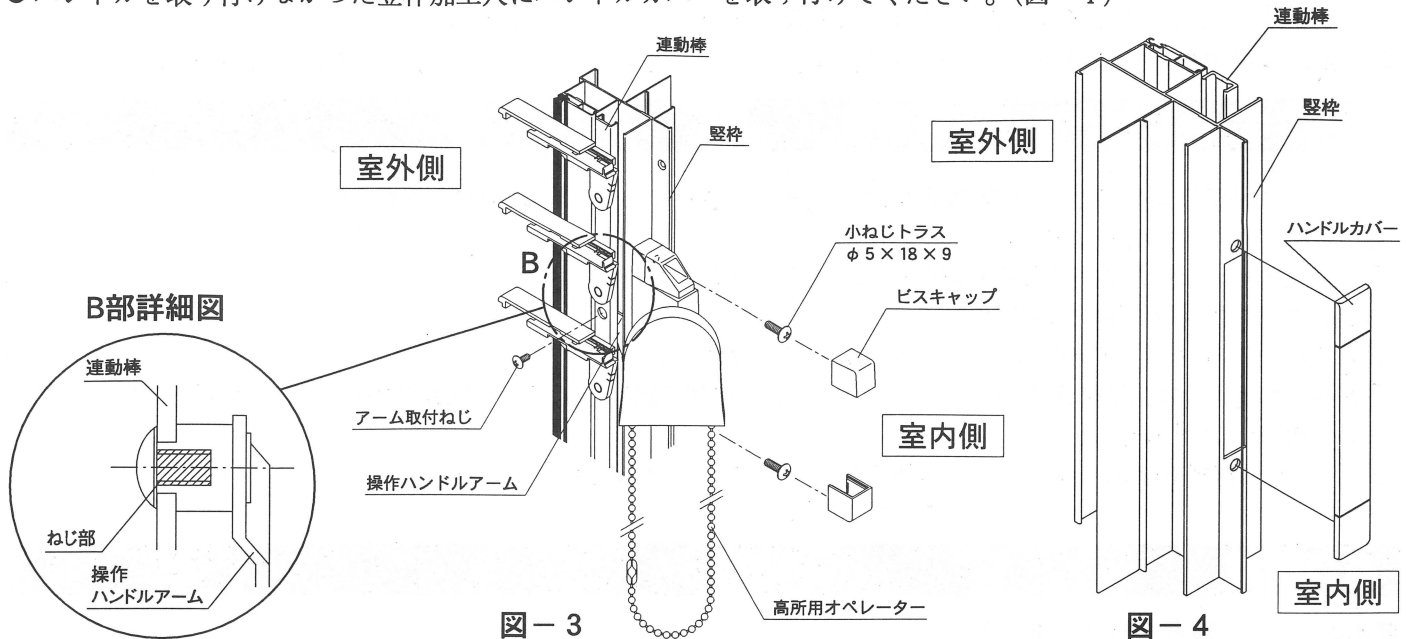


図-2

③ 操作ハンドルと連動棒の固定

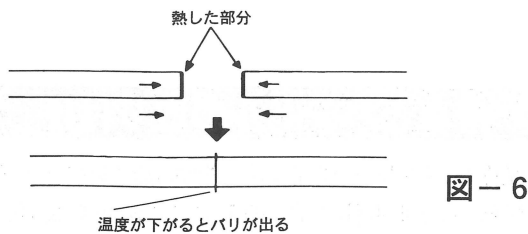
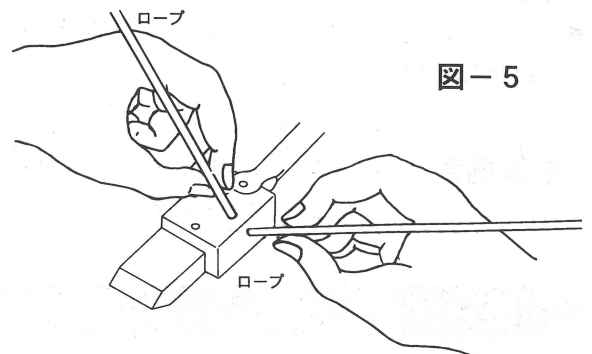
- 使用される左右どちらかの縦枠加工穴内に操作ハンドルのアームを入れ、アームの穴と連動棒の穴を合せ、アーム取付ねじにて連動棒側よりねじ止めしてください。(図-3)
- 操作ハンドル本体を同梱の操作ハンドル取付ねじを用いて縦枠にねじ止めしてください。
- ビスキャップをはめ込んでください。
- ハンドルを取り付けなかった縦枠加工穴にハンドルカバーを取り付けてください。(図-4)



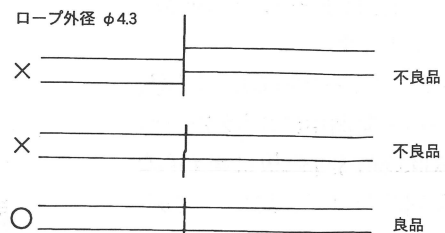
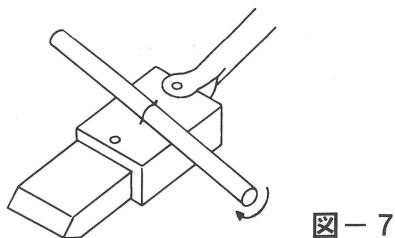
注 ● 連動棒とハンドルアームの連結 (B部詳細図) は、アーム連結部を連動棒のアーム取付穴に確実にに入れてねじ止めを行なってください。連結が確実でないと、羽根ガラスの可動に不具合が生じるおそれがあります。

④ ロープ・ボールチェーンの切りつめ

- 操作ロープは下記の要領にて任意の長さに調整できます。
 - 1) ロープを必要長さまたは指定長さに切断してください。
 - 2) ロープの両切断面を、(図-5)のように電気ハンダゴテにて若干溶かしてください。
 - 3) 溶けた両切断面を(図-6)のように合せてください。



- 4) 電気ハンダゴテにバリ部分をあて、回転させながらバリを取り除いてください。



溶着強度 25kg/断面値以上のこと。

ロープ接合部 図-8

- ボールチェーンは、下記の要領にて任意の長さに調整できます。
 - 1) ボールチェーンの一方をチェーンコネクターから外し、必要な長さにペンチ等で切断してください。
 - 2) 切断したボールチェーンの端部をチェーンコネクターにはめ込んでください。

